

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2010.2.1～2010.2.28受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

- *東京大空襲訴訟第一審判決文 東京大空襲訴訟原告団, 東京大空襲訴訟弁護団 A4.33 09
- *2009年, なぜ政権交代だったのか
 田中愛治, 河野勝, 日野愛郎, 飯田健, 読売新聞世論調査部 勁草書房 A5.233 09.10
- *“改革”幻想との対決 武井昭夫 スペース伽耶 (発売:星雲社) B6.476 09.10
- *グラムシ『獄中ノート』学的構造 鈴木富久 御茶の水書房 A5.251 09.10
- *天皇条項の削除を! 堀内哲編著 JCA出版 A5.253 09.10
- *学びたいあなたのための『資本論』Q&A 222問
 宮川彰著 名古屋資本論講座ボランティア編 ほっとブックス新栄 A5.280 09.10
- *国際移動の比較政治学 日本比較政治学会編 ミネルヴァ書房 A5.252 09.11
- *差別なき戦後補償を 東京大空襲訴訟原告団, 東京大空襲訴訟弁護団 B5.24 09.11
- *中国の格差, 日本の格差
 渡辺雅男, 一橋大学社会学研究科, 清華大学人文社会科学学院, 中国社会科学院政治学研究所編
 彩流社 A5.292 09.11
- *若者と社会変容
 アンディ・ファーロン, フレッド・カートメル著 乾彰夫, 西村貴之, 平塚真樹, 丸井妙子訳
 大月書店 B6.316 09.11
- *格差社会という不幸 神保哲生他 春秋社 B6.452 09.12
- *伊勢崎賢治の平和構築ゼミ 伊勢崎賢治, 『マガジン9条』編 大月書店 A5.159 09.12
- *憲法九条は自治体の宝 憲法九条を守る首長の会編著 かもがわ出版 B6.111 09.12
- *新自由主義か新福祉国家か 渡辺治, 二宮厚美, 岡田知弘, 後藤道夫 旬報社 B6.417 09.12
- *なぜ若者は保守化するのか 山田昌弘 東洋経済新報社 B6.239 09.12
- *日本労働社会学会年報 2009 日本労働社会学会 A5.172 09.12
- *共に生きるために 賀川豊彦記念松沢資料館 A5.26 09.2
- *人間の尊厳を求めて 奈良人権・部落解放研究所 A5.113 09.7
- *マルクス, エンゲルス革命論研究 上 不破哲三 新日本出版社 B6.341 10.1
- *ルポ貧困大国アメリカ 2 堤 未果 岩波書店 B40.219 10.1

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

- ジェンダー平等と鳩山政権 岡崎ひろみ 科学的社会主義 140 09.12
- EU・意思決定の場におけるジェンダー・バランス社会の創造に向かって
 柴山恵美子 女性と労働21 70 09.10

特集 女性の貧困	部落解放	622	09.12
女の「貧困」を生み出すものはなにか(社納葉子) プレシングルマザーという存在(中野冬美) 介護労働の条件改善を訴える(白崎朝子) 見えなくされている女性の労働(屋嘉比ふみ子)			
* 女性学/男性学	千田有紀 岩波書店	B6.187	09.11
* ウーマンズ・パワー	ブレインワークス編著 カナリア書房	B6.211	09.12
* ジェンダー視点から戦後史を読む	米田佐代子, 大日方純夫, 山科三郎編著 大月書店	B6.262	09.12
* 女性とライフキャリア	矢澤澄子, 岡村清子, 東京女子大学女性学研究所編 勁草書房	B6.278	09.12
* 農業労働とジェンダー	渡辺めぐみ 有信堂高文社	A5.225	09.12
* 平成おんな大学 part2	長井和子監修 文芸社	B6.386	09.12
2. 労働論			
Place of labor and labor theory in Tugan Baranovsky's theoretical system	Nikolay Nenovsky The Kyoto Economic Review	78-1	09.6
5. 経営労務論			
PM(人事管理) 学派とILE(制度学派労働経済学) 学派の相違	倉田致知 京都学園大学経営学部論集	19-1	09.11
7. 社会保障論			
社会保障の再構築—市場化から共同化(講演)(横山壽一)	社会保障	427	09.冬
深刻化する高齢者の社会的孤立と生活保障のあり方(講演)(河合克義)	社会保障	427	09.冬
8. 社会福祉論			
特集 『月刊福祉』の歩みと福祉の100年	月刊福祉	92-13	09.12
『月刊福祉』の歩んだ百年を振り返る(放談会)(阿部志郎 京極高宣 山崎泰彦 江草安彦 司会:宮武剛) 年金「一元化」の是非と成否(宮武剛) ホームレス問題の新しい構図と社会的包摂(岩田正美) 高齢者のケアの現状と課題(増田雅暢) これからの保育システムはどうあるべきか(柏大霊峰) 地域における「新たな支え合い」をどう実現するか(和田敏明) 「定常型社会」とは何か(広井良典)			
新たな福祉国家の実現に向けて(講演)(後藤道夫)	社会保障	427	09.冬
認知症高齢者の不自由さを支え人権を守る課題を考える(講演)(石倉康次)	社会保障	427	09.冬
福祉政策における「自立」概念の研究	牧園清子 松山大学論集	21-1	09.4
9. 産業・労働社会学			
* シリーズ現代の産業・労働 第2巻	北川隆吉監修 岩城完之, 田中直樹編著 学文社	A5.236	06.10
11. 職業教育・訓練論			
Impact of the using non-regular employees on on-the-job training	Hiroki Yasuda Japan labor review	6-4	09.Autumn
* 教育の職業的意義	本田由紀 筑摩書房	B40.224	09.12
II 労働問題			
20. 総記			
特集 働くということ いま, 私たちになにが必要か	まなぶ	628	09.12
失業と企業の“タダ”乗り(後藤道夫) 仕事が生き甲斐になりにくい時代 求められるコミュニケーション(渥美雅子) 若年労働者の過労自殺を防ぎたい!(上出恭子) ユニオンやNPOとのつながりが労働者の自立を支える(川村遼平)			
* 「日経」と「朝日」と「しんぶん赤旗」を読みくらべる	梶山方忠 清風堂書店出版部	A5.221	10.1
22. 労働条件			
* 賃金・人事データ総覧 2010年版	労務行政研究所	28cm.469	10.1
* 賃金・労働条件総覧 2010年版	産労総合研究所編 経営書院	B5.427	10.2
23. 賃金問題			
Perceptions of pay and work by standard and non-standard workers	Yoshio Okunishi Japan labor review	6-4	09.Autumn
地域間賃金格差の要因と格差縮小政策	浦川邦夫 経済学研究(九州大)	76-1	09.6

- 特集 最低賃金 日本労働研究雑誌 593 09.12
最低賃金はどのように決まっているのか（玉田桂子）企業にとっての最低賃金（坂口尚文）日本の最低賃金制度について（大橋勇雄）最低賃金労働者の属性と最低賃金引き上げの雇用への影響（川口大司，森悠子）アメリカ合衆国の最低賃金制度の経緯，実態と課題（笹島芳雄）他
- 使用者側からみた最低賃金制度の動向 海老澤大造 労働法学研究会報 2466 09.12.1
*電機連合賃金実態調査報告 2009年度版 第3集 電機連合 A4.170 09.11
*モデル賃金実態資料 2010年版 産労総合研究所編 経営書院 B5.377 09.12
24. 労働時間
- 何がサラリーマンを駆りたてるのか
報告者：櫻井純理 コメントーター：伊田広行 職場の人権 19 02.11
- 特集 STOP! 教職員の長時間過密労働 クレスコ 105 09.12
教職員の長時間過密労働の深刻な実態を改善するために（座談会）（阿部真雄 中田康彦 村上剛 志渡部有子）コーディネーター：牛久保秀樹）長時間労働が及ぼすところと身体への影響（福地保馬）超勤裁判大阪高裁判決と労働安全衛生法を力に（中野宏之）超過勤務縮減のための「作業管理」の徹底を（神部 泰）
26. パート・派遣労働
- 考察「新しい低賃金・非典型労働」
報告者：要宏輝 コメントーター：吉村臨兵 職場の人権 18 02.9
- Career formation and utilization of temporary agency workers
Naomi Shimizu Japan labor review 6-4 09.Autumn
- 経済のグローバル化と非正規労働の拡大 岸 智子 南山経済研究 24-2 09.10
*北海道非正規労働者白書 2009 川村雅則 連合北海道非正規労働センター A4.131 09.12
28. 女性労働
- 「セックスワーク」から見えること
報告者：水島希 コメントーター：伊田広行 職場の人権 14 02.1
- 同一価値労働同一賃金の原則を求めて
報告者：屋嘉比ふみ子 コメントーター：三山雅子 職場の人権 16 02.5
- 女性活用の現状と課題 大沢真知子 かけはし 23-12 09.12
- 特集 女性労働者をとりまく課題 社会主義 570 09.12
女性労働者をとりまく日本の現状と課題（高橋広子）連合の女性政策 結成二〇周年を経て（山口洋子）産休・育休取得と非正規問題（鴨 桃代）非正規化すすむ自治体の女性職場（林田優子）ペイ・エクイティ（同一価値労働同一報酬原則）で均等待遇を！（屋嘉比ふみ子）
30. 若年労働
- 若者の労働（職業）意識 報告者：山田潤，木村千代子 職場の人権 18 02.9
*ぼくは無職だけど働きたいと思ってる。 しらいさりい 朝日新聞出版 A5.140 09.11
31. 中高年労働
- 特集 高齢社員の納得できる処遇 人事実務 1069 09.11.15
櫻井工業（小林信一）高齢社員に適用できる賃金制度の設計（梅本迪夫）
- 特集 高齢者雇用支援月間 エルダー 31-11 09.11
高齢者雇用を確固としたものとするために，社員の安全や健康にも心を配る 現場重視の姿勢とペア就労で，若手を育成しながら，高齢者の「創る意欲」等をさらに促進 多様な勤務時間制度と環境対策の推進が高齢者の職域をさらに拡大 変則勤務制と賃金制度で老若男女，障害の有無に関係なく，マイペースで仕事ができる職場を実現 熟練技術，技能者の外部採用で，会社のすべてが活性化した！
- 特集 これからの高齢者雇用を考える 現状と今後の課題は何か
ビジネス・レーパー・トレンド 417 09.12
労働政策フォーラム パネルディスカッション（熊谷毅 長谷川裕子 遠藤和夫）生涯現役社会の条件（講演）（清家 篤）継続雇用等をめぐる高齢者雇用の現状と課題（報告）（藤井宏一）
32. 障害者労働
- 労働統合型社会的企業における資源の混合 米澤 且 ソシオロゴス 33 09.9

アメリカにおける障害者に対する所得保障の歴史と現状 (下)	百瀬 優	立教経済学研究	63-2	09.10
*働く生活ストーリー		全国精神障害者就労支援事業所連合会	B6.96	08.2
*事業協同組合における障害者雇用事例		高齢・障害者雇用支援機構	A4.67	09.3
*中途障害者の継続雇用に関する実態調査		高齢・障害者雇用支援機構	A4.117	09.3
*特例子会社の設立、運営等に関する調査研究		高齢・障害者雇用支援機構	A4.75	09.3
33. 外国人労働				
外国人社員の雇用管理	佐野 誠	人事実務	1069	09.11.15
*在日ブラジル人の労働と生活	小内 透編著	御茶の水書房	A5.215	09.12
35. 労災、職業病、健康問題				
最新労災判例	山口浩一郎	季刊ろうさい	3	09.秋
精神疾患の労災認定と企業の安全配慮義務 (3)	安西 愈	季刊ろうさい	3	09.秋
Effects of genetic polymorphisms of N-Acetyltransferase on Trichloroethylene-Induced hypersensitivity dermatitis among exposed workers				
Yufei Dai/Shuguang Leng/Laiyu Li/Yong Niu/Hanlin Huang/Qingjun Liu/ Huawei Duan/Juan Cheng/Qing Liu/Yuxim Zheng		Industrial Health	47-5	09.9
Individual susceptibility to cadmium toxicity and metallothionein gene polymorphisms:with references to current status of occupational cadmium exposure				
	Nobuhiko Miura	Industrial Health	47-5	09.9
Individual susceptibility to occupational contact dermatitis				
	Sanja Kezic/Maaikje J.Visser/Maarten M. Verberk	Industrial Health	47-5	09.9
Individual susceptibility to occupational hazard				
	Kazuhito Yokoyama	Industrial Health	47-5	09.9
Neurodevelopmental toxicity risks due to occupational exposure to industrial chemicals during pregnancy				
	Jordi Julvez/Philippe Grandjean	Industrial Health	47-5	09.9
特集 現代日本の“こころ”と精神科医療の現状		月刊保団連	1015	09.11
専門医への紹介が必要とされる患者への対応 (石蔵文信) 復職支援における医療的アプローチと実際の課題 (高森信岳) 一般医を受診するうつ状態、うつ病患者の見立てとその対応 (鍵本伸明)				
特集 職場復帰支援の課題と対応		産業訓練	649	09.11
心の健康問題で休職した従業員の職場復帰について (島 悟) 心の病「職場復帰の問題点・改善策」を探る (久保田浩也) 休職者の職場復帰をどうするか (角田 透)				
37. 勤労者意識				
従業員等の意思決定と従業員ストック・オプションの費用認識の根拠				
	鈴木大介, 多辺田将	麗澤経済研究	17-2	09.9
38. 生活問題				
*格差社会の居住貧困		日本住宅会議編	A5.355	09.10
*地域間格差縮小政策の貧困削減効果				
	浦川邦夫, 橘木俊詔	全国勤労者福祉・共済振興協会	B5.53	09.12
III 労働運動				
41. 労働組合・運動論				
労働組合運動の甦りのために	報告者: 熊沢 誠	職場の人権	15	02.3
イギリス公務部門労働組合の構造と性格	松尾孝一	青山経済論集	61-2	09.9
この人に聴く労使関係 (1) 嶋田一夫 聴き手: 仁田道夫, 渡辺章		中央労働時報	1109	09.11
非正規労働者の組織化と運動	寺間誠治	労農のなかま	521	09.11
*文化のないたたかいなんてありえない! レイバーネット		レイバーネット日本	A5.72	09.12
42. ナショナルセンター				
*連合運動	労働運動研究会編	えるむ書房	B6.419	09.10
43. 地域別、産業別共闘				

- 自治体委託と地域公共サービス産別建設
 報告者：小畑精武 コメントーター：吉村臨兵 職場の人権 15 02.3
 広がる“雇用不安”に対処するために
 報告者：泰山義雄，上田育子 コメントーター：熊沢誠 職場の人権 17 02.7
 *IMF-JC加盟各国各組合労働諸条件一覧 第1巻，第2巻 2009年度
 若松英幸編 全日本金属産業労働組合協議会 A4.193, A4.247 09.12
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）
 安賃闘争と新日本窒素労働組合 永松雪英 水俣学通信（熊本学園大） 5 06.8
 *春闘 2010 労働大学調査研究所編 労働大学 A5.48 09.11
49. 権利闘争
 「職場の人権」政策を三政党に聞く
 報告者：今泉昭，平井浩一，辻元清美 コーディネーター：伊田広行 職場の人権 13 01.11
51. 教育文化宣伝活動
 *轍 国鉄作家集団編 アーク B6.350 10.2
54. 労働者福祉・協同組合運動
 1980年代以降日本生協連の食料農業政策論 林 薫平 生活協同組合研究 406 09.11
 特集 暮らしの危機と小売業の展開 生活協同組合研究 406 09.11
 小売業における高鮮度商品の国際調達とロジスティクス（橋本雅隆）マークス&スペンサー社におけるプライベート・ブランド戦略の史的変遷（戸田裕美子）パルシステムの無店舗産直事業（高橋宏通）他
- IV 経営労務
60. 総記
 *企業環境研究年報 2009年 中小企業家同友会全国協議会 B5.132 09.12
61. 人事・労務管理
 Temporary agency workers' human resource management and willingness to work
 Tomoyuki Shimanuki Japan labor review 6-4 09.Autumn
 特集 タレントマネジメントのすすめ 人材教育 251 09.11
 社員1人ひとりに目を配ることがタレントマネジメントの本質（高間邦男）日本企業の風土に合ったタレントマネジメントが組織力を最大化する（小野りちこ）
 *人事労務管理の基礎 菊野一雄 泉文堂 A5.233 09.12
 *不機嫌な女子社員とのつき合い方 北山節子 ポプラ社 B6.254 09.12
 *人事部と女性のための女性活躍推進実践アドバイス
 植田寿乃 産労総合研究所出版部経営書院 B6.196 09.5
 *わかりやすい人事考課の手引 4版 岩崎秀一 日本生産性本部生産性労働情報センター B6.40 10.1
62. 賃金管理
 *賃金管理ポイント解説 改訂版
 日本生産性本部雇用システム研究センター編著 日本生産性本部生産性労働情報センター A5.104 09.11
64. 定年制，退職金，企業年金
 LDIとリバランスをめぐる（座談会）
 （喜多幸之助 大海太郎 近藤英男 司会：濱口大輔） 企業年金 363 09.11
66. 教育・訓練
 The effect of training policy for non-regular employees and human resource management practices
 Kenn Ariga/Ryo Kambayashi/Yoshihide Sano Japan labor review 6-4 09.Autumn
 *33歳からの仕事のルール 小倉 広 明日香出版社 B6.231 09.12
 *高付加価値エンジニアが育つ 中田喜文，電機連合総合研究企画室編 日本評論社 A5.181 09.12
68. 安全衛生管理
 特集 労働衛生の歴史と現状・日仏比較 大原社会問題研究所雑誌 613 09.11
 フランス労働運動と職業病（1905—1939年）（廣田 功）戦間期フランスにおけるエンジニアと産業衛生（松

田紀子)

* ストレス社会の人間学 有吉 實 日刊工業新聞社 B6.179 09.11

V 労働・社会政策

70. 総記

2006水俣病と社会的共通資本	宇沢弘文	水俣学通信 (熊本学園大)	4	06.5
水俣病の病像再評価とは何を意味するか	鶴田和仁	水俣学通信 (熊本学園大)	9	07.8
水俣・芦北地域「子どもの食育パートナーシップ事業」	宮北隆志	水俣学通信 (熊本学園大)	14	08.11
持続可能な都市の創造に向けた生活の質の向上	沼田壮人	財政と公共政策	46	09.10
創造都市論の再構成 (講演) (佐々木雅幸)		財政と公共政策	46	09.10
特集 どう変わる? ニッポンのセーフティネット		POSSE	5	09.10
日本型システムにおける労働とセーフティネット (濱口桂一郎) 企業にこびた「即戦力」教育より、英米型の職業訓練を (白川一郎) 失業者を助けられない雇用保険 (川村遼平) ベーシックインカムが生活保護よりも現実的な理由 (山森亮 聞き手: 坂倉昇平) 日本型雇用が生んだ若者の「社会的排除」とは (岩田正美 聞き手: 今野晴貴) 『コモンウェルス』におけるベーシックインカムの位置づけ (斎藤幸平)				
民主党の教育政策を考える	永井栄俊	科学的社会主義	140	09.12
特集 生きづらさの時代の支援を考える		住民と自治	560	09.12
「家庭教育」を問い直す (増山 均) 生きづらさの中の女性・その個の尊厳をめざす (小野田正晴) 早期介入によるホームレス・生活困窮者支援を考える (藤田孝典) 包括的若者支援策と地域・自治体の課題 (荒岡作之)				
特集 都市空間のマネジメント		地域開発	543	09.12
中山間地域と市街地を含んだ都市自治体のマネジメント (石川岳男) 地方都市の中心市街地再生とその持続を実現するマネジメントのあり方 (西郷真理子) 都市空間のマネジメントとは何か? (大西 隆) 都市再開発のマネジメント (遠藤 薫) コンパクトシティの理念と政策 (廣瀬隆正)				
小樽市のまちづくりと中心市街地活性化策	衣川 恵	地域総合研究 (鹿児島国際大)	37-1	09.9
経済・社会の混乱期における地域経営	小林隆一	地域総合研究 (鹿児島国際大)	37-1	09.9
特集 若手研究者による政策提言		日本経済研究センター会報	986	09.12
企業支援と保育所整備で未婚率引き下げを (インタビュー) (宇南山卓) 生活保障と就労支援を一体的に (インタビュー) (五石敬路) 生産技術に強み、普及への制度整備を (インタビュー) (小池政就)				
* 人口減少と日本経済	津谷典子, 樋口美雄編	日本経済新聞出版社	B6.363	09.11
* ワークライフバランス	山口一男	日本経済新聞出版社	A5.295	09.12
* 社会保障・社会福祉判例大系 新版第1巻~第4巻				
	加藤智章, 菊池馨実, 片桐由喜, 尾形健編	旬報社	B5.494~B5.420	09.8

71. 雇用・労働市場政策

均等待遇とワークシェアリング (パネルディスカッション)				
(パネラー: 竹信三恵子 林誠子 熊沢誠 コーディネーター: 上田育子) 職場の人権				
雇用の男女平等を考える	報告者: 竹中恵美子, 赤羽佳世子	職場の人権	17	02.7
中小企業における事業再生のポイント	八木宏之	日本政策金融公庫調査月報	14	09.11
雇用対策のありかた	清家 篤	週刊社会保障	2554	09.11.9
* 労働市場改革の経済学	八代尚宏	東洋経済新報社	B6.284	09.12

74. 安全衛生政策

* 労働安全衛生総合研究所年報 平成19年度		労働安全衛生総合研究所	A4.136	10.1
------------------------	--	-------------	--------	------

75. 職業教育・訓練政策

Recent trends in forest labour studies and their related fields since the late 1990s in Japan				
	Masahiro Hayajiri	労働科学	85-4	09.11

76. 社会保障政策

特集 水俣病公式確認5月1日あの日あの時		水俣学通信 (熊本学園大)	4	06.5
水俣学と水俣病50年 (原田正純) 水俣病事件の50年と胎児性患者の21年 (富樫貞夫)				

特集 水俣病公式確認50年 新しい試みとしての共通診断書（原田正純）水俣病概念を再審に付すとき（花田昌宣）	水俣学通信（熊本学園大）	5	06.8
年金政策をめぐる今後の課題	高山憲之	都市問題	100-11 09.11
処遇の改善は急がば回れの精神で	山路憲夫	介護人材Q&A	6-61 09.11
社会保障改革の正しい見方・考え方（インタビュー）（鈴木 亘）		企業年金	363 09.11
医療保険制度を持続可能なものとするために（対談）（平井克彦 大林高）		健康保険	63-11 09.11
超高齢化地域における所得保障システムの特徴（上）	小越洋之助	国学院経済学	57-3/4 09.3
介護保障と介護者支援（2）	三富紀敬	静岡大学経済研究	14-2 09.10
社会保障を政争の具にするな	水野 肇	社会保険旬報	2404 09.11.1
社会保障のネオパラダイムを求めて（20）	角園太一	社会保険旬報	2404 09.11.1
社会保障のネオパラダイムを求めて（21）	山口正行	社会保険旬報	2405 09.11.11
シンガポールからの報告（上）	土生栄二	社会保険旬報	2404 09.11.1
シンガポールからの報告（下）	伊原和人	社会保険旬報	2405 09.11.11
日航再建と企業年金減額問題	若杉敬明	週刊社会保障	2555 09.11.16
再度「子ども手当」を考える	増田雅暢	週刊社会保障	2553 09.11.2
若者と社会保障	堀真奈美	週刊社会保障	2553 09.11.2
能力活用要件の再検討	丸谷浩介	週刊社会保障	2554 09.11.9
改訂「保育所保育指針」と地域子育て支援の実践課題	小堀智恵子	総合社会福祉研究	35 09.10
退院援助の課題	村上武敏	総合社会福祉研究	35 09.10
フィンランドにおける社会サービスの現状	山田真知子	総合社会福祉研究	35 09.10
特集 生活保護記録と証拠保全 最高裁が生活保護ケース記録等の提示義務を肯定（高木佳世子）いま、生活保護行政に何が問われているのか（長友祐三）		賃金と社会保障	1500 09.10.下旬
市町村立保育所の廃止・民営化	古畑 淳	賃金と社会保障	1501 09.11.上旬
特集 介護分野における労働者の確保 介護保険制度スタートから9年 浮かび上がった課題は何か（インタビュー）（河原四良 インタビュー：新井栄三 渡辺木綿子）介護分野における労働者の確保等に関する研究から（藤井宏一）	ビジネス・レーパー・トレンド		416 09.11
特集 10年目を迎えた介護保険 その現状と課題 介護保険制度10年の総括と制度改革の課題（服部万里子）利用者・家族の立場からみた介護保険の現状と改善課題（勝田登志子）社会保障構造改革と介護保険（横山壽一）	民医連医療		448 09.12
*戦後の社会保障 資料	社会保障研究所編	日本図書センター	B5.886 09.2
*戦後の社会保障 本論	社会保障研究所編	日本図書センター	B5.567 09.2
*社会保障と経済 第2巻	宮島洋, 西村周三, 京極高宣編	東京大学出版会	A5.306 10.1
77. 社会福祉政策			
ユニットケアシステムを考える	坂本宗久	介護人材Q&A	6-61 09.11
国民の福祉の動向		厚生の指標	56-12 09.10増刊
利用者主体の福祉サービスの実践条件に対する職員と利用者の認識	渡邊修宏, 森山哲美	厚生の指標	56-13 09.11
福祉サービスの実施過程と4つのアプローチ	秋元美世	週刊社会保障	2555 09.11.16
埼玉県福祉分野NPOの財務状況とアンケート調査について	楊 文慧	商学研究（東京国際大）	20 09.9
特集 大阪から社会福祉の源流と今を考察する 真の障害者自立を目指す取り組みと障害者自立支援法見直し運動の到達と課題（塩見洋介）大阪の福祉労働運動（水野洋次郎）		総合社会福祉研究	35 09.10
特集 虐待と貧困 貧困から虐待問題を問うこと 高齢者に対する権利侵害の実態と解決に向けた課題（矢部典子）なぜ貧困の視点から虐待を問うことが必要なのか（浅井春夫）障害者のいる家族に生じる不安定さと生活問題の諸相（田中智子）児童養護施設からみた子ども虐待と貧困（堀場純矢）女性の貧困と暴力の連鎖（笹田琴美）“社会的虐待”論序説（山野良一）		総合社会福祉研究	35 09.10

民主党中心政権の福祉政策・期待と危うさ	里見賢治	賃金と社会保障	1500	09.10.下旬
特集 差別禁止法・条例の取り組み		ノーマライゼーション	29-11	09.11
障害者差別禁止条例作りの取り組みと展望(座談会)(高梨憲司 山田昭義 松永朗 野村茂樹 司会:中西由起子)わが国における障害者差別禁止法制定の意義(金 政玉)アジアにおける差別禁止法(池原毅和)				
ドイツの高齢者介護を支える人材の特徴と人材確保の課題	宮本恭子	六甲台論集(神戸大)	56-1	09.9
*あたりまえの生活保護制度運用をめざして		貝塚市生活保護問題調査団	A4.168	08.10
*介護保険の歩み	岡本祐三	ミネルヴァ書房	A5.250	09.11
*高齢者の在宅ケア 一歩を進めるために		法政大学大原社会問題研究所	A4.188	09.12
*「申請主義」の壁!	山口道宏編著	現代書館	B6.186	10.1
78. 労働法				
調整事件の動向と申請から終結まで(講演)(若松真理)		月刊労委労協	643	09.11
不当労働行為救済制度の意義と内容(講演)(宮里邦雄)		月刊労委労協	643	09.11
不当労働行為事件手続と参与の役割(講演)(林 武司)		月刊労委労協	643	09.11
労働者性判断基準=経済的従属関係	古川景一	月刊労委労協	643	09.11
特集 いまこそ!公契約		賃金と社会保障	1502	09.11.下旬
公共工事の分野から働くルールを求めて(松森陽一)公契約法・条例制定の意義・現状・課題(小越洋之助)				
なぜ、今、「公契約」適正化運動なのか(伊藤圭一)				
特集 雇用の危機と労働法の課題		法律時報	81-12	09.11
雇用危機と労働法制(皆川宏之)「雇用」の保障と労働法(奥田香子)イギリスにおける労働市場の柔軟性と非典型雇用の法規制(岩永昌晃)雇用の危機と労働法の課題(座談会)(須網隆夫 石川健治 和田肇 大内伸哉 司会:小畑史子)違法解雇に対する救済方法における事業規模の意義(小西康之)交渉代表の選出と被用者の選択(竹内(奥野)寿)アジア労働法研究から見えてくる日本(香川孝三)				
改正労働基準法政令・通達の解説	岩崎仁弥	労働法学会研究報告	2464	09.11.1
新型インフルエンザ問題をめぐる諸問題	北岡大介	労働法学会研究報告	2464	09.11.1
不況下の組織再編	野口 大	労働法学会研究報告	2465	09.11.15
民法改正と労働関係	大川一夫	労働法律旬報	1707	09.11.上旬
*雇用形態の多様化と労働法 新版	伊藤博義	慈学社出版(発売:大学図書)	A5.417	09.12
*請負労働の法的研究	田 思路	法律文化社	A5.306	10.1
79. 労働判例				
いすゞ自動車事件	新 弘江	労働基準広報	1662	09.11.21
労働者側代理人の立場から見た労働審判の実務	棗 一郎	労働法学会研究報告	2466	09.12.1
公務員の政治活動禁止を合憲とするふたつの判決	船尾 徹	労働法律旬報	1706, 1707	09.10.下旬, 09.11.上旬
新入社員の業務上の「新しいタイプのうつ病」罹患と使用者の安全配慮義務	春田吉備彦	労働法律旬報	1707	09.11.上旬
*労働判例解説集 1巻, 2巻		法律時報「労働判例研究」編集委員会編	日本評論社	B5.416, B5.383 09.12
80. 労働委員会				
労働委員会の任務と課題(講演)(永井紀昭)		月刊労委労協	643	09.11
VI 世界労働				
90. 総 記				
家庭内ケア労働者の国際移動	上野加代子	家族社会学研究	21-2	09.10
特集 世界経済危機からの1年		世界の労働	59-9	09.10
中国の雇用と雇用対策の現状(佐々木聡)世界の雇用をめぐる現状と課題(長谷川真一)タイの社会と労働(藤岡理香)金融経済危機と欧州の雇用(茶谷和俊)世界経済危機とアフリカの児童労働(小笠原稔)ブラジルの経済と労働法制(小池洋一)ベトナムの労働法と労使関係(丹野 勲)				
*欧米諸国における最低賃金制度 2		労働政策研究・研修機構	A4.123	09.12

91. アジア

現代のタイ社会における既婚女性の就労継続の背景

Ajjima Wacharaporn 人間文化H&S (神戸学院大) 25 09.5

VII 歴史

100. 総記

- | | | | |
|--|----------------------------|-----------|-------|
| *画家大月源二の世界 | 「画家大月源二の世界」刊行委員会 (発売:大月書店) | 26×B5.334 | 04.12 |
| *‘文化’資源としての<炭鉱>展 | 目黒区美術館 | A4.414 | 09.11 |
| *自由と平等の昭和史 | 坂野潤治編 講談社 | B6.190 | 09.12 |
| *日本統計史群像 | 島村史郎 日本統計協会 | B5.214 | 09.12 |
| *戦争とハンセン病 | 藤野 豊 吉川弘文館 | B6.197 | 10.1 |
| *日本近現代史を読む | 宮地正人監修 新日本出版社 | B5.234 | 10.1 |
| 101. 生活・労働史 (日本) | | | |
| *企業の戦争責任 | 野添憲治 社会評論社 | B6.358 | 09.12 |
| 102. 生活・労働史 (外国・国際) | | | |
| *ブラジルにおけるデカセギの影響 | 小内 透編 御茶の水書房 | A5.193 | 09.12 |
| 103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本) | | | |
| 「秘書」再考 | 大窪久代 生駒経済論叢 (近畿大) | 7-1 | 09.7 |
| *悠々たるフェミニスト | 久保田幸子編 ドメス出版 | B6.417 | 09.10 |
| *新婦人協会の人びと | 折井美耶子, 女性の歴史研究会編著 ドメス出版 | A5.306 | 09.11 |
| 104. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (外国・国際) | | | |
| 警察とジェンダー | 林田敏子 歴史学研究 | 860 | 09.11 |
| *アメリカの第一波フェミニズム運動史 | 栗原涼子 ドメス出版 | A5.378 | 09.11 |
| 106. 社会・労働政策史 (日本) | | | |
| わが国における福祉会計の史的展開 | 吉田正人 千葉商大論叢 | 47-1 | 09.9 |
| 107. 社会・労働政策史 (外国・国際) | | | |
| *試論 動力車労働組合運動の軌跡について | 戸塚秀夫 国際労働総研 | B5.136 | 09.7 |
| 108. 労働運動史 (日本) | | | |
| 平野力三の戦中・戦後 (上) | 横関 至 大原社会問題研究所雑誌 | 613 | 09.11 |
| *日本労働運動史序説 | 三輪泰史 校倉書房 | A5.326 | 09.12 |
| *本道に於ける左翼労働組合運動沿革史 | 北海道庁 | A5.174 | 31.6 |
| 110. 社会主義運動史 (日本) | | | |
| ローラ・ハイン氏による「大内兵衛グループ」の抽出と分析 | 高橋彦博 大原社会問題研究所雑誌 | 613 | 09.11 |
| *信念と不屈の画家市村三男三 | なかむらみのる 光陽出版社 | B6.213 | 09.10 |
| 111. 社会主義運動史 (外国・国際) | | | |
| *初期コミンテルンと在外日本人社会主義者 | 山内昭人 ミネルヴァ書房 | A5.342 | 09.11 |
| 112. 諸社会運動史 | | | |
| 水俣をめぐる「見下しの偏見・差別」を考える | 羽江忠彦 水俣学通信 (熊本学園大) | 7/8 | 07.5 |
| 特集 地域と人権 | 人権と部落問題 | 61-14 | 09.12 |
| 「食と農をつなぐいのちの講演会」を中心とした藤岡支部の取り組み (浦部眞弓) 生活相談活動の中から見えてくること (田中金一) 同和関連施設譲渡の取り組み (大源 実) 公共施設を独占使用する異常な実態 (大川義彦)「地域社会と住民の権利憲章」の策定に向けて (新井直樹) | | | |
| 神戸大学学生運動の歴史的考察 | 岡村荷葉 古家実三日記研究 | 8 | 09.9 |
| *東京都レッドパージ反対闘争の60年 | 東京都不当解雇反対同盟 | A5.68 | 09.10 |
| *消費者運動に科学を | 高田ユリ写真集編集委員会編 ドメス出版 | B5.78 | 09.7 |
| *資料・平塚地域の党と大衆運動の記録 | 飯尾常男 | B5.165 | 09.8 |